

洛西ニュータウンアクションプログラム案検討資料 概要

洛西ニュータウンの現状・課題

【現状・課題概況】

- 若年層の流出等により、人口の減少、少子高齢化が進んでいる。微増していた世帯数も減少傾向に転じている。
- 高齢化による人口の自然減傾向も強まっており、今後さらに人口減少傾向が強まることが想定される。
- 少子化に伴い、ニュータウン内の4つの小学校の児童数が減少している。
- 賃貸住宅（市営住宅・府営住宅・UR賃貸住宅）の老朽化が一斉に進んでおり、空き家の増加の一因になっている。
- まちづくりビジョンが平成18年に策定され、住民主体の取組やURによるリノベーション、NPO・企業など事業者による取組が進められてきており、徐々にまちづくり活動の主体が育ってきている。

【課題認識】

- 豊かな緑や周辺の農業資源を、ニュータウンの魅力として更に活用
- なんやかんや「大原野」推進協議会など、周辺地域での取組との更なる連携
- 地域資源の活用や、地域課題へ対応する活動・ビジネスをより広く、強い動きとして更に展開
- サブセンターや住宅などの既存ストックにおける「空き」の増加による魅力・活気の低下への対応
- UR賃貸のリノベーションによる魅力アップなどを、ニュータウン内の住宅市場全体の魅力向上や空き家活用へと更に展開
- 少子高齢化が進む中、子育て支援、高齢者・障害者の生活支援の更なる展開と対外的アピール
- 同時に、大学・研究機関等との連携により文化的な魅力も更に付加
- 若年層等の定住につながる情報発信の促進
- 住民・事業者等地域ぐるみで魅力向上、情報発信に取り組む体制の構築

洛西ニュータウンのまちづくりの方向性

まちづくりビジョンで設定している洛西ニュータウンの目指すまちのすがた

**緑とゆとりを守り、
各世代が支えあい
心豊かに
共生できるまち**

洛西ニュータウンでは、美しい自然や風景、ゆとりのある緑豊かなまちを守り、育て、次世代に引き継いでいくとともに、各世代がお互いに支えあい交流しながら心豊かに共生するまちを目指します。

まちづくりビジョンにおける「目指すまちのすがた」を基本としつつ、その実現を目指すために、ニュータウン外からも来てもらい、住んでもらうためのまちの魅力高める「アクションプログラム」を位置づける上で下記のように「まちづくりの方向性（アクションプログラムの方向性）」を設定します。

(仮)

**来て・見て・住むまち・
洛西ニュータウン！**

～来てもらう人にも、
住む人にとっても
魅力的なまちを目指した
アクション～

洛西ニュータウンアクションプログラム（取組期間：H29(2017)～H32(2020)年度）

<p>テーマ1 子育て世代・若者世代をはじめとした居住者転入の促進 ～子育て世代も高齢者も住みたくなるまちへ～</p> <p>【関連するWG】 ・すまい ・高齢者居住支援 ・子育て支援、ソーシャルワーク</p>	<p>アクション1 多様な主体による子育て・医療・福祉の機能の充実と連携促進</p> <p>アクション2 洛西ニュータウン住宅流通促進システムの構築</p> <p>アクション3 良好な住宅地景観・住環境をまもるための地域活動の推進</p>
<p>テーマ2 洛西ニュータウンの魅力充実と交流人口の呼び込み ～水・緑・まちの魅力でにぎわいにあふれるまちへ～</p> <p>【関連するWG】 ・ツーリズム、魅力向上、情報発信 ・タウンセンター、サブセンター施設検討 ・すまい</p>	<p>アクション4 洛西ニュータウンの魅力を活かした交流のまちづくりの展開</p> <p>アクション5 緑豊かな公園の再生による憩いの空間づくり</p> <p>アクション6 生物多様性に配慮したまちづくり</p> <p>アクション7 サブセンターの有効活用</p>
<p>テーマ3 生活・福祉など居住魅力を高めるサービス・機能の向上 ～若年層の定住とまちの魅力向上に資する子育て環境の創出～ ～高齢者や障害者も住みやすいまちづくり～</p> <p>【関連するWG】 ・子育て支援、ソーシャルワーク ・高齢者居住支援 ・すまい ・ツーリズム、魅力向上、情報発信</p>	<p>アクション8 安心して子育てのできる子育て支援サービスの充実化・見える化</p> <p>アクション9 子ども達が健やかに育つ環境や学びの機会・魅力づくり</p> <p>アクション10 子育て中のママ・パパが持つスキルを社会とつなげる仕組みづくり</p> <p>アクション11 高齢者・障害者に住みやすいまちづくり、生きがいづくり</p> <p>アクション12 高齢者をはじめ地域住民がニュータウン内で働ける機会・場づくり</p>
<p>テーマ4 イメージ戦略も含めた仕掛けづくりとポータルサイト等によるニュータウン情報の発信 ～質の高い情報発信による洛西ニュータウンブランドのマネジメント～</p> <p>【関連するWG】 ・ツーリズム、魅力向上、情報発信 ・子育て支援、ソーシャルワーク ・高齢者居住支援 ・すまい ・タウンセンター、サブセンター施設検討</p>	<p>アクション13 魅力があり住みよいまち、洛西ニュータウンのイメージづくり</p> <p>アクション14 ポータルサイトやまちづくり通信による情報発信</p>

推進体制

- ①洛西ニュータウンアクションプログラムの進行管理を行う協議会の設立
- ②洛西ニュータウンアクションプログラムに基づく市民主体の取組を支援する制度の導入
- ③洛西ニュータウンアクションプログラムの各事業の実施をサポートするまちづくり組織の設立の検討

参考
まちづくりビジョンとの関連

2 住まい
(1)多様な世代・世帯が暮らせる住まい
(2)高齢者や障害のある方が安心して暮らせる住まい

1 風景・まちなみ
(3)風景と調和した、美しくゆとりあるまちなみを守っていくまち

4 生活の利便
(1)まちの核にふさわしいタウンセンター
(4)バランスのとれたみんなが利用しやすい公共交通

3 まちの施設
(1)多様な世代が交流する公園
(2)みんなで守り育てる公園やみち

4 生活の利便
(2)みんなが集うサブセンター
【戦略4】洛西のまちで誰もが快適に暮らせる環境づくりの取組
①各サブセンターの会館の利用促進
②サブセンターのコミュニティ機能の向上

5 生活の支援
(2)子育てを地域で支えるまち

5 生活の支援
(1)子どもが安心安全に元気に育つまち

2 住まい
5 生活の支援
(3)高齢者や障害のある方が安心して暮らせる住まい
(3)高齢者や障害のある方の生活を支えるまち

5 生活の支援
(3)高齢者や障害のある方の生活を支えるまち
6 交流
(1)多様な市民活動が広がり、交流するまち

6 交流
(2)多様な世代を惹きつけるまちづくりが広がるまち
【戦略3】熟年世代が洛西のまちで力を発揮する活動を広げる取組
①住民活動団体等の活動を支援するための情報提供事業の実施

洛西ニュータウンアクションプログラム

テーマ	アクション	プロジェクト	プログラム			
テーマ1 子育て世代・若者世代をはじめとした居住者転入の促進 ↳子育て世代も高齢者も住みたくなるまちへ	アクション1 多様な主体による子育て・医療・福祉の機能の充実と連携促進	1-1	子育てしやすい住宅の整備	(1)大学等とのコラボレーションによるUR賃貸住宅リノベーションの実施 (2)市営住宅の子育て向けリノベーションの継続充実 (3)府営住宅、市営住宅における、子育て世帯向けの期限付き入居の募集の実施 (4)京都府と京都市の連携による子育て対応住戸の公募を共同で実施		
		1-2	安心して住み続けることのできる住宅の整備	(5)市営住宅、UR賃貸住宅における高齢者対応整備の検討		
		1-3	洛西NTの子育て・医療・高齢者福祉の機能充実に向けた連携推進	(6)洛西ニュータウンにおいて、子育て環境の充実や、医療、高齢者福祉の充実化をまち全体として推進する方向性を位置づけ、関係する事業者、大学、行政等による連携を推進する		
		1-4	子育て支援情報発信拠点の設置	(7)子育て支援活動団体の交流と情報発信の場の設置検討		
		1-5	高齢者医療福祉拠点の設置	(8)タウンセンター・サブセンターへ的高齢者医療福祉機能導入の検討 (9)医療機関・福祉施設等との連携による、安心して住み続けることのできる生活支援サービスの提供体制の検討		
		1-6	交流機能の充実	(10)大学等との連携によるURのコミュニティミックス活動の実施 (11)大学等との連携による、市営住宅における多世代交流の場づくりの推進（URのコミュニティミックス活動の応用）市営住宅への応用の検討		
	アクション2 洛西ニュータウン住宅流通促進システムの構築	2-1	洛西ニュータウン住宅流通促進システムの構築に向けた、事業者等が連携する協議体の設置	(12)洛西ニュータウン住宅流通促進システムの構築に向けた、住宅の取引等に関連する事業者等の連携による協議体の設置		
		2-2	住み替えアドバイザーの設置	(13)ファイナンシャルプランナーや不動産事業者など、住み替えを検討している人のライフプランをお金や住宅・暮らしの観点から相談ができる「住み替えアドバイザー」の設置 (14)「住み替えアドバイザー」による耐震改修等の支援制度の情報提供の推進		
		2-3	中古住宅の客観的で透明性のある評価手法の導入	(15)住宅の施工や改修履歴の情報をストックする「住宅ファイル制度」や、住宅の劣化状況や欠陥の有無、改修すべき箇所やその時期を調査・評価する「インスペクション」の仕組みを提供する事業を民間事業者の取組による導入・推進 (16)インスペクションによる評価に基づく、住宅の査定や金融商品の開発		
		2-4	移住住み替え支援機構（JTI）によるマイホーム借り上げ制度の利用促進	(17)JTI協賛事業者の登録促進に向けた京都市による支援制度の利用促進 (18)JTI協賛事業者などの民間事業者と京都市の連携による、住み替えセミナーの開催		
		2-5	住み替えを支援するための家財処分・整理手伝いビジネスの導入	(19)思い入れの強い家財道具や衣類について、思いに寄り添ってその処分や活用について対応できる事業の立ち上げ 【検討中】		
		2-6	多様な住宅ストックと優れた住環境のアピール	(20)洛西ニュータウンの多様な住宅ストックの魅力と暮らし方、緑豊かな子育て環境など、優れた住環境をアピールするための「住むまちとしての魅力情報紙」など、情報発信するためのコンテンツの作成と発信 【検討中】		
	テーマ2 洛西ニュータウンの魅力充実と交流人口の呼び込み ↳水・緑・まちの魅力でにぎわいにあふれるまちへ	アクション3 良好な住宅地景観・住環境をまもるための地域活動の推進		【検討中】	【検討中】	
			アクション4 洛西ニュータウンの魅力を活かした交流のまちづくりの展開	4-1	タウンセンターでの観光拠点機能づくり	(21)観光案内機能の設置検討 (22)ランニングステーション等観光拠点機能の設置・充実検討 (23)地元産農産物等の販売拠点の充実 (24)タウンセンターを活かした夜間のバルイベント等の開催
				4-2	阪急高架下洛西口～桂駅間プロジェクトとの連携	(25)地域の魅力を発信する観光プログラム((例)ツーリング、ランニング、ウォーキング等)の検討 (26)洛西口、桂駅での観光情報発信
				4-3	観光・散策ルート・観光プログラムの開発	(27)タウンセンターや竹林公園、大原野地域の魅力資源をつなぐ観光・散策ルートの検討 (28)竹林公園と連携した新たな観光プログラムの開発
4-4				大原野農業振興策との連携	(29)大原野地域の農業体験や農産物を楽しむことができる周遊コースの開発 (30)大原野の農産物の販売拠点の充実	
4-5		洛西ニュータウンにおける新たな公共交通システムの検討		(31)ニュータウンの交通利便性向上につながる新たな公共交通システムの検討		
アクション5 緑豊かな公園の再生による憩いの空間づくり		5-1	竹林公園を活かした子どもの楽園づくりの検討	(32)竹林公園の子どもの広場の再整備による子どもの楽園整備の検討		
		5-2	竹林公園の再整備・多様なニーズへの対応	(33)夜のライトアップの演出等園内施設の充実・整備 (34)幼児・小学生、コスプレイヤーや外国人等ターゲットを明確にした来訪者誘致の推進 (35)園内資源の積極的な情報発信 (36)地元の社寺、飲食店等と連携した新たなマーケットの開発 (37)イベント開催時における入場料徴収検討		
		5-3	竹林公園への案内サインの改善及び放置竹林等の是正指導	(38)車利用者向けの案内サインの充実 (39)放置竹林や資材置き場への改善指導		
		5-4	公園でのプレイパーク開催	(40)小畑川公園や竹林公園、大蛇ヶ池公園、新林公園等を活かしたプレイパークの開催 (41)プレイパーク等イベント時のオープンカフェ、移動図書館、移動カフェ等の設置		
	5-5	緑道、身近な公園等の再生	【検討中】			
アクション6 生物多様性に配慮したまちづくり	6-1	生物多様性について学ぶことができる空間づくり	(42)小畑川での生物多様性に関する案内板の充実 (43)小畑川を中心とした、生物多様性を学ぶ学習プロジェクトの実施（観察会、情報折り紙体験等）			
	アクション7 サブセンターの有効活用	7-1	サブセンターの活性化につながる有効活用の推進	(44)福祉、文化・芸術分野等との連携や、コミュニティ機能の向上等、サブセンター（会館・店舗）の有効活用の検討 (45)分譲店舗所有者と活用希望者をマッチングさせる仕組みの構築		

テーマ	アクション	プロジェクト	プログラム	
テーマ3 生活・福祉など居住魅力を高めるサービス・機能の向上 若年層の定住とまちの魅力向上に資する子育て環境の創出 高齢者や障害者も住みやすいまちづくり	アクション8 安心して子育てのできる子育て支援サービスの充実化・見える化	8-1 託児サービス事業の実施 8-2 病児保育サービスの実現に向けた検討 8-3 子育て支援団体・子育てサークルと子育てファミリーとのマッチングイベントの開催 8-4 洛西子育てマークの作成	(46)保育士資格を持つ住民など、地域人材によるネットワークと、ラクセーナの空き空間の活用により託児サービス事業を実施 (47)病児保育サービスの実現化に向けて、医療機関との連携や民間事業者等による保育士派遣の仕組みづくりなど、どのような事業スキームで実施するか検討 (48)子育て中のパパやママが子育て支援に関する情報が得られなかったり、同世代のパパやママ、子育ての先輩とのつながりを持ってなかったりすることのないように、子育て支援団体や子育てサークルの情報をフェイストゥフェイスで伝えることのできる交流の場や様々な機会の創出	
	アクション9 子ども達が健やかに育つ環境や学びの機会・魅力づくり	9-1 子どものセーフティネット活動の拡大に向けた勉強会の開催 9-2 子どもの学習支援活動を拡大するための住民・大学生等の参加促進	(50)子ども食堂の展開を広げ、子どもの居場所となる活動を増やすため、子ども食堂の設置に関心のある住民や団体に対して先進事例の勉強会や、食材提供などの面で大原野・大枝などの農家との連携を促すための勉強会などを開催。 (51)既の実施されている子どもの学習支援活動の展開をさらに拡大するために、大学生の参加促進 (52)西京区内の人材・資源を活かした、より魅力的な教育プログラムの提供を進めるため、大学等の高等教育機関・研究機関と小中学校・高校との連携促進	
	アクション10 子育て中のママ・パパが持つスキルを社会とつなげる仕組みづくり	10-1 パパママデザインチームの立ち上げ 10-2 洛西ニュータウンのまちづくりに活用できるフリー素材集の作成 10-3 ビジネススキル・デザインスキルを持つ子育て層の発掘	(53)子育て中でいったん離職しているパパさん、ママさんによる「洛西ニュータウンパパ・ママさんデザインチーム（仮）」の設立 (54)デザインチームに参加する、プロとしての技術・経歴を持つ人材によるコミュニティビジネス化の検討 (55)デザインチームで作成したデザインコンテンツや、洛西ニュータウンの風景写真などをデータベースとしてオープン化し、洛西ニュータウンにおけるまちづくりコンテンツの作成に使えるフリー素材として提供 (56)フリー素材としての写真などを収集する、まち歩きイベントなどの開催 (57)上記デザインチームなどへの参画を促す仕掛けとして、「洛西子育てマーク」のデザインコンペを行い、洛西ニュータウンの中のデザインスキルを持つママさん、パパさんの発掘。「洛西子育てマーク」の認知度向上。 (58)上記コンテストと同様に、「洛西魅力発信動画コンテスト」「洛西ニュータウン写真コンテスト」など、コミュニティビジネスにつながる可能性のある多様なスキルを持つ人材発掘の取組を進める。	
	アクション11 高齢者・障害者に住みやすいまちづくり、生きがいづくり	1-2再掲 安心して住み続けることのできる住宅の整備 1-3再掲 洛西NTの子育て・医療・高齢者福祉の機能充実に向けた連携推進 1-5再掲 高齢者医療福祉拠点の設置 11-1 認知症の人を地域で支える環境づくり 11-2 高齢者の地域での新たな居場所づくりの検討 11-3 高齢者の方の地域での生活を支える情報発信の充実 11-4 障害者がアクセスしやすいまちづくり 11-5 高齢者や障害者の買物実態調査実施検討	(再)市営住宅、UR賃貸住宅における高齢者対応整備の検討[再掲] (再)洛西ニュータウンにおいて、子育て環境の充実や、医療、高齢者福祉の充実化をまち全体として推進する方向性を位置づけ、関係する事業者、大学、行政等による連携の推進 [再掲] (再)タウンセンターへの高齢者医療福祉拠点機能導入の検討[再掲] (再)医療機関・福祉施設等との連携による、安心して住み続けることができる生活支援サービス提供体制の検討[再掲] (59)認知症サポーター養成講座対象者の拡大 (60)イベント等の機会を通じた認知症に関する啓発活動の展開 【検討中】 【検討中】	
	アクション12 高齢者をはじめとする地域住民がニュータウン内で働ける機会・場づくり	12-1再掲 住み替えを支援するための家財処分・整理手伝いビジネスの導入	(再)思い入れの強い家財道具や衣類について、思いに寄り添ってその処分や活用について対応できる事業の立ち上げ 【検討中】[再掲]	
	テーマ4 質の高い情報発信による洛西ニュータウンブランドのイメージづくり	アクション13 魅力があり住みよいまち、洛西ニュータウンのイメージづくり	13-1 洛西ニュータウンのイメージづくり、ブランド化戦略 13-2 洛西ニュータウンのPR動画の作成 13-3 ニュータウン流入促進のPR	(61)洛西ニュータウンの魅力を活かしたイメージづくり及びブランド化戦略の構築 (62)洛西ニュータウンの魅力を詰め込んだPR動画の作成 (63)民間事業者と連携したPR動画の発信等、ニュータウンへの流入促進につながるPR活動の推進
		アクション14 ポータルサイトやまちづくり通信による情報発信	14-1 ポータルサイトによる積極的な情報発信	(64)「わくわく通信」や「らくさい tocot」といったポータルサイト等を活かした、洛西ニュータウンの暮らしの情報、イベント情報等の発信 (65)観光情報等、洛西ニュータウン以外の人にも活用してもらえる情報の発信 (66)ポータルサイトを通じた洛西ニュータウンのイメージづくりの推進
			14-2 まちづくり通信による情報発信	(67)まちづくり通信等によるニュータウン内の情報発信

推進体制

洛西ニュータウンアクションプログラムの推進を図るための推進体制として、下記のように進行管理を行う協議会の設立と、各プロジェクトの推進を図るための仕組みと組織の設立を検討します。

①洛西ニュータウンアクションプログラムの進行管理を行う協議会の設立

洛西ニュータウンアクションプログラムに位置づけた各事業の推進を図るために、アクションプログラムの進捗を継続的に確認するための場が必要であり、洛西ニュータウンアクションプログラム検討会の構成を基本として、洛西ニュータウンのまちづくりに関連する多様なセクターが参加する「洛西ニュータウンアクションプログラム推進協議会（仮称）」を設置します。

②洛西ニュータウンアクションプログラムに基づく市民主体の取組を支援する制度の導入

洛西ニュータウンアクションプログラムに位置づけた各事業のうち、特に、市民や市民団体、地域団体等が取り組むプロジェクトについて、活動を立ち上げる初動期を支援する制度を導入し、市民セクターによる取組を後押しするとともに、自立的、持続的な活動へと育てていくために情報提供やアドバイスなどを行う仕組みの構築を検討します。

③洛西ニュータウンアクションプログラムの各事業の実施をサポートするまちづくり組織（まちづくり会社）の設立の検討

洛西ニュータウンアクションプログラムに位置づけた各事業を実施するために必要な、人的サポート、団体間のコーディネート、資金的サポートなどを確保することのできる、まちづくり組織（まちづくり会社）が必要です。

まちづくり組織は、まちの課題解決のためのコミュニティビジネスの収益を確保しながら行い、得られた収益を、その他の課題解決に向けた活動などに還元するとともに、効果的な事業実施を目指した団体間のネットワークづくりや人材育成、調査業務などを実施できる体制の構築を検討します。

【参考】洛西ニュータウンまちづくりビジョン（平成18年）【抜粋】

第5 洛西ニュータウンのまちづくりの目標と考えられる方策

1 風景・まちなみ ～美しい風景や自然の豊かさを体感できるまち～

- (1)優れた自然や風景が身近なまち
- (2)四季の表情を感じることでできる緑豊かなまち
- (3)風景と調和した、美しくゆとりあるまちなみを守っていくまち

2 住まい ～豊かで自立した生活をすごせる住まい～

- (1)多様な世代・世帯が暮らせる住まい
- (2)高齢者や障害のある方が安心して暮らせる住まい

3 まちの施設 ～みんなで守り育てるまち～

- (1)多様な世代が交流する公園
- (2)みんなで守り育てる公園やみち
- (3)環境に配慮したまちづくり

4 生活の利便 ～便利で活気あふれるまち～

- (1)まちの核にふさわしいタウンセンター
- (2)みんなが集うサブセンター
- (3)住民ニーズに対応した利用しやすい施設
- (4)バランスのとれたみんなが利用しやすい公共交通

5 生活の支援 ～みんなで支え合いこころ豊かに安心してすごせるまち～

- (1)子どもが安心安全に元気に育つまち
- (2)子育てを地域で支えるまち
- (3)高齢者や障害のある方の生活を支えるまち
- (4)みんなで支える安心安全のまち
- (5)自治会活動やコミュニティ活動が活発なまち

6 交流 ～元気に交流し魅力を発信するまち～

- (1)多様な市民活動が広がり、交流するまち
- (2)多様な世代を惹きつけるまちづくりが広がるまち
- (3)地域や世代を超えた交流が広がるまち

第6 まちづくりビジョンの推進に向けて

【4つの戦略の推進】

【戦略1】美しくゆとりあるまちなみを育て、次世代へ継承するための取組

～自然環境の保全と美しいまちなみづくり～

◆当面の取組内容

- ①ダウンゾーニング（高さ制限や容積率の見直し）の実施
- ②形態・意匠や色彩等の基準の明確化
- ③地区計画や建築協定、景観協定等の拡大のための制度の周知及び支援

【戦略2】洛西のまち全体で子育てを支える取組

～子どもを育てる地域環境づくり～

◆当面の取組内容

- ①公的住宅管理者による地域住民を対象とした子育てサロンの実施
- ②地域の安心安全ネットワーク形成事業の展開
- ③地域で子育てを支援するファミリーサポート事業の拡大

【戦略3】熟年世代が洛西のまちで力を発揮する活動を広げる取組

～熟年世代が活躍できる地域づくり～

◆当面の取組内容

- ①住民活動団体等の活動を支援するための情報提供事業の実施
- ②住民活動団体の交流の場の設置

【戦略4】洛西のまちで誰もが快適に暮らせる環境づくりの取組

～身近な地域拠点と交通環境づくり～

◆当面の取組内容

- ①各サブセンターの会館の利用促進
- ②サブセンターのコミュニティ機能の向上

洛西ニュータウン アクションプログラム案検討資料

※ 本資料は、「洛西ニュータウンアクションプログラム」案策定に向けて検討を進めるためのものであり、アイデアレベルのものも含まれています。

第3回検討会以降に開催されるワーキンググループでの検討事項や、今後、関係する実施主体との調整等を踏まえ、引き続き具体的な内容の精査を図っていきます。

洛西ニュータウンアクションプログラム検討会

目 次 構 成

1. 洛西ニュータウンの現状・課題
2. 洛西ニュータウンのまちづくりの方向性
3. 洛西ニュータウンアクションプログラム
4. 推進体制

1. 洛西ニュータウンの現状・課題

【現状・課題概況】

- 若年層の流出等により、人口の減少、少子高齢化が進んでいる。微増していた世帯数も減少傾向に転じている。
- 高齢化による人口の自然減傾向も強まっており、今後さらに人口減少傾向が強まることが想定される。
- 少子化に伴い、ニュータウン内の4つの小学校の児童数が減少している。
- 賃貸住宅（市営住宅・府営住宅・UR賃貸住宅）の老朽化が一斉に進んでおり、空き家の増加の一因になっている。
- まちづくりビジョンが平成18年に策定され、住民主体の取組やURによるリノベーション、NPO・企業など事業者による取組が進められてきており、徐々にまちづくり活動の主体が育ってきている。

【課題認識】

- 豊かな緑や周辺の農業資源を、ニュータウンの魅力として更に活用
- なんやかんや「大原野」推進協議会など、周辺地域での取組との更なる連携
- 地域資源の活用や、地域課題へ対応する活動・ビジネスをより広く、強い動きとして更に展開
- サブセンターや住宅などの既存ストックにおける「空き」の増加による魅力・活気の低下への対応
- UR賃貸のリノベーションによる魅力アップなどを、ニュータウン内の住宅市場全体の魅力向上や空き家活用へと更に展開
- 少子高齢化が進む中、子育て支援、高齢者・障害者の生活支援の更なる展開と対外的アピール
- 同時に、大学・研究機関等との連携により文化的な魅力も更に付加
- 若年層等の定住につながる情報発信の促進
- 住民・事業者等地域ぐるみで魅力向上、情報発信に取り組む体制の構築

2. まちづくりの方向性検討案

以下のような構成・考え方で資料作成します。

○まちづくりの方向性の位置づけ

まちづくりビジョンにおける「目指すまちのすがた」を基本としつつ、その実現を目指すために、ニュータウン外からも来てもらい、住んでもらうためのまちの魅力を高める「アクションプログラム」を位置づける上で掲げる「まちづくりの方向性（アクションプログラムの方向性）」として検討する。

【まちづくりビジョンで設定している洛西ニュータウンの目指すまちのすがた】

緑とゆとりを守り、各世代が 支えあい心豊かに共生できるまち

洛西ニュータウンでは、美しい自然や風景、ゆとりのある緑豊かなまちを守り、育て、次世代に引き継いでいくとともに、各世代がお互いに支えあい交流しながら心豊かに共生するまちを目指します。

○まちづくりの方向性の考え方

アクションプログラムを広く住民・市民に関心を持ってもらい、アクションプログラムの推進に主体的に参加してもらう必要があることから、シンプルでインパクトのある【キャッチフレーズ】を掲げつつ、具体的なアクションプログラムの内容を体現する（説明できる）サブタイトルをつける。

○まちづくりの方向性の例示

（例1）

見（観光）て、遊んで、働ける、自然も豊かな洛西ニュータウン！
～「観光」「就業・起業支援」「情報発信」するニューエストタウン～

（例2）

住みごたえのあるまち・洛西ニュータウン！
～このまちで住み・働き・活動し、みんなで育てるニュータウン～

（例3）

来て・見て・住むまち・洛西ニュータウン！
～来てもらう人にも、住む人にとっても魅力的なまちを目指したアクション～

（例4）

楽しい！住みたい！HAPPY！洛西ニュータウン！
～子どもも大人もお年寄りも、楽しく・安心して暮らせる魅力あるまち～

3. 洛西ニュータウンアクションプログラム

(取組期間：H29(2017)～H32(2020)年度)

テーマ1

子育て世代・若者世代をはじめとした居住者転入の促進

～子育て世代も高齢者も住みたくなるまちへ～

洛西ニュータウンでは、急速に少子高齢化が進み、人口の減少傾向が強くなってきています。将来にわたって、洛西ニュータウンが持続的に住みよいまちであり続けるためには、子育て世代、若者世代をはじめとする人口の転入促進を図ることが重要です。

そのために、子育て世代等にとって魅力的な住宅や住環境・生活環境を確保するとともに、高齢期になっても安心して住み続けることのできる住環境も確保することで、「住みたくなるまち」を実現します。

アクション1

多様な主体による子育て・医療・福祉の機能の充実と連携促進

洛西ニュータウンを「子育てしやすいまち」として、医療・福祉が整った「安心して住み続けられるまち」として、多様な主体が連携することにより、既存の社会資源や人的資源を活用した「機能」や「サービス」がまち全体として充実することを目指します。

具体的には、「安心して住み続けることのできる住宅」「子育てしやすい住宅」など「住宅」の充実を図るとともに、子育てや介護など多様な世代の生活課題に対応できる「相談機能」「交流機能」「生活支援機能」を整えます。

プロジェクト1-1 子育てしやすい住宅の整備

- (1) 大学等とのコラボレーションによるUR賃貸住宅リノベーションの実施
- (2) 市営住宅の子育て向けリノベーションの継続充実
- (3) 府営住宅、市営住宅における、子育て世帯向けの期限付き入居の募集の実施
- (4) 京都府と京都市の連携による子育て対応住戸の公募を共同で実施

プロジェクト1-2 安心して住み続けることのできる住宅の整備

- (5) 市営住宅、UR賃貸住宅における高齢者対応整備の検討

プロジェクト1-3 洛西NTの子育て・医療・高齢者福祉の機能充実に向けた連携推進

- (6) 洛西ニュータウンにおいて、子育て環境の充実や、医療、高齢者福祉の充実化をまち全体として推進する方向性を位置づけ、関係する事業者、大学、行政等による連携を推進する

プロジェクト1-4 子育て支援情報発信拠点の設置

(7) 子育て支援活動団体の交流と情報発信の場の設置検討

プロジェクト1-5 高齢者医療福祉拠点の設置

(8) タウンセンター・サブセンターへの高齢者医療福祉機能導入の検討

(9) 医療機関・福祉施設等との連携による、安心して住み続けることのできる生活支援サービスの提供体制の検討

プロジェクト1-6 交流機能の充実

(10) 大学等との連携によるURのコミュニティミックス活動の実施

(11) 大学等との連携による、市営住宅における多世代交流の場づくりの推進（URのコミュニティミックス活動の応用）市営住宅への応用の検討

アクション2

洛西ニュータウン住宅流通促進システムの構築

高齢者の住み替えによる高齢者向け住宅等への入居や、中古住宅を受け皿とした若年層の定住促進を図るために、洛西ニュータウンの最大の資源である良質な住宅ストックを最大限に活用するための仕組みとして「洛西ニュータウン住宅流通促進システム」を構築します。

洛西ニュータウン住宅流通促進システムの仕組みとして、中古住宅の客観的で透明性のある評価を得るための仕組みの導入を進めます。

また、高齢者等が住み替えを検討するに当たって、老後の生活資金の確保なども含め、スムーズに住み替えを検討することができるような相談機能の充実や、住宅資産を賃貸化することで老後の生活資金の確保ができる仕組みの導入促進などに取組めます。

プロジェクト2-1 洛西ニュータウン住宅流通促進システムの構築に向けた、事業者等が連携する協議体の設置

(12) 洛西ニュータウン住宅流通促進システムの構築に向けた、住宅の取引等に関連する事業者等の連携による協議体の設置

プロジェクト2-2 住み替えアドバイザーの設置

(13) ファイナンシャルプランナーや不動産事業者など、住み替えを検討している人のライフプランをお金や住宅・暮らしの観点から相談ができる「住み替えアドバイザー」の設置

(14) 「住み替えアドバイザー」による耐震改修等の支援制度の情報提供の推進

プロジェクト2-3 中古住宅の客観的で透明性のある評価手法の導入

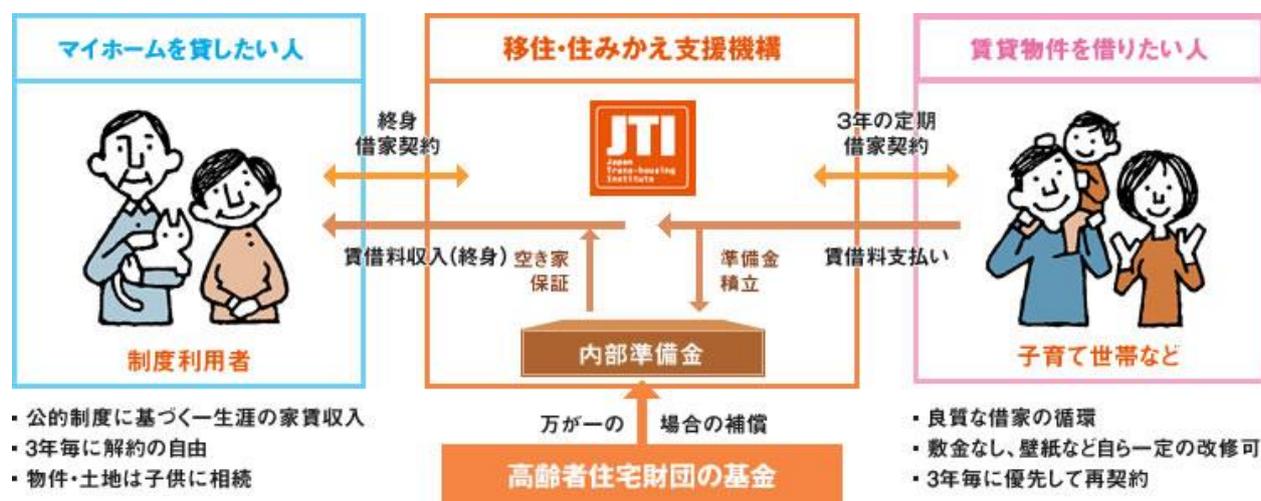
(15)住宅の施工や改修履歴の情報をストックする「住宅ファイル制度」や、住宅の劣化状況や欠陥の有無、改修すべき箇所やその時期を調査・評価する「インスペクション」の仕組みを提供する事業を民間事業者の取組による導入・推進

(16)インスペクションによる評価に基づく、住宅の査定や金融商品の開発

プロジェクト2-4 移住・住み替え支援機構(JTI)によるマイホーム借り上げ制度の利用促進

(17)JTI協賛事業者の登録促進に向けた京都市による支援制度の利用促進

(18)JTI協賛事業者などの民間事業者と京都市の連携による、住み替えセミナーの開催



JTIによるマイホーム借り上げ制度のイメージ (JTIホームページより)

プロジェクト2-5 住み替えを支援するための家財処分・整理手伝いビジネスの導入

(19)思い入れの強い家財道具や衣類について、思いに寄り添ってその処分や活用について対応できる事業の立ち上げ

このプロジェクトについては、現在、実施可能性及び詳細なプログラムについて検討中

プロジェクト2-6 多様な住宅ストックと優れた住環境のアピール

(20)洛西ニュータウンの多様な住宅ストックの魅力と暮らし方、緑豊かな子育て環境など、優れた住環境をアピールするための「住むまちとしての魅力情報紙」など、情報発信するためのコンテンツの作成と発信

アクション3

良好な住宅地景観・住環境をまもるための地域活動の推進

地域住民が、自らの居住する地域の住宅地としての景観や住環境について、思いや方向性を共有するとともに、さらには、建築主や事業者等と一緒に地域で景観づくりを進めていく取組を推進します。

このアクションについては、現在、実施可能性及び詳細なプログラムについて検討中

テーマ 2

洛西ニュータウンの魅力充実と交流人口の呼び込み

～水・緑・まちの魅力でにぎわいにあふれるまちへ～

洛西ニュータウンには、小畑川や公園などのまちなかに緑が広がり、西山や広大な農地が広がる大原野地域とも隣接しており、豊かな自然環境とまちが共存する恵まれた地域になっています。今後、今あるまちの資源に着目し、まちの魅力に磨きをかけ、定住の促進や交流人口を増やすことで、地域のにぎわいを創り出していくことが重要です。

そのため、観光交流の拠点的功能の確保や大原野地域と連携した魅力資源のネットワーク化、豊かな自然を活かした憩いの空間の創出等を進め、魅力ある洛西ニュータウンづくりにつなげます。

アクション 4

洛西ニュータウンの魅力を活かした交流のまちづくりの展開

新たな京都の西の玄関口として、魅力ある洛西ニュータウンにしていくため、タウンセンターでの観光拠点機能づくりや、ニュータウンの都市的機能と大原野の農業や歴史文化を有する魅力資源とのネットワーク化による観光プログラムの開発等に取り組みます。

また、ニュータウンのセンター機能を活かしたにぎわいづくりや公共交通の利便性向上等の検討を行い、人と人との交流の創出や住みよいニュータウンづくりを進めます。

プロジェクト4-1 タウンセンターでの観光拠点機能づくり

- (21) 観光案内機能の設置検討
- (22) ランニングステーション等観光拠点機能の設置・充実検討
- (23) 地元産農産物等の販売拠点の充実
- (24) タウンセンターを活かした夜間のバルイベント等の開催

プロジェクト4-2 阪急高架下洛西口～桂駅間プロジェクトとの連携

- (25) 地域の魅力を発信する観光プログラム((例) ツーリング, ランニング, ウォーキング等)の検討
- (26) 洛西口, 桂駅での観光情報発信

プロジェクト4-3 観光・散策ルート・観光プログラムの開発

- (27) タウンセンターや竹林公園, 大原野地域の魅力資源をつなぐ観光・散策ルートの検討
- (28) 竹林公園と連携した新たな観光プログラムの開発

プロジェクト4-4 大原野農業振興策との連携

- (29)大原野地域の農業体験や農産物を楽しむことができる周遊コースの開発
- (30)大原野の農産物の販売拠点の充実

プロジェクト4-5 洛西ニュータウンにおける新たな公共交通システムの検討

- (31)ニュータウンの交通利便性向上につながる新たな公共交通システムの検討

アクション5

緑豊かな公園の再生による憩いの空間づくり

ニュータウン内には大きな公園や身近な生活空間にある小さな公園、緑地等があり、いずれも緑豊かな場所で、地域の住民の憩いの場として、あるいは洛西の来訪者を引き付ける魅力的な空間となっています。

一方で、緑の密度が高く、薄暗い場所となっていたり、死角が多いなど、十分な利用がなされていない場所もみられることから、より多くの人々が利用できるよう、公園や緑地の再生を進めます。具体的には、竹林公園の再整備や小畑川公園、大蛇ヶ池公園等でのプレイパークの開催、身近な公園や緑地での住民参加による公園の再生検討等に取り組めます。

プロジェクト5-1 竹林公園を活かした子どもの楽園づくりの検討

- (32)竹林公園の子どもの広場の再整備による子どもの楽園整備の検討

プロジェクト5-2 竹林公園の再整備・多様なニーズへの対応

- (33)夜のライトアップの演出等園内施設の充実・整備
- (34)幼児・小学生、コスプレイヤーや外国人等ターゲットを明確にした来訪者誘致の推進
- (35)園内資源の積極的な情報発信
- (36)地元の社寺、飲食店等と連携した新たなマーケットの開発
- (37)イベント開催時における入場料徴収検討

プロジェクト5-3 竹林公園への案内サインの改善及び放置竹林等の是正指導

- (38)車利用者向けの案内サインの充実
- (39)放置竹林や資材置き場への改善指導

プロジェクト5-4 公園でのプレイパーク開催

- (40)小畑川公園や竹林公園、大蛇ヶ池公園、新林公園等を活かしたプレイパークの開催
- (41)プレイパーク等イベント時のオープンカフェ、移動図書館、移動カフェ等の設置

プロジェクト5-5 緑道, 身近な公園等の再生

このプロジェクトについては, 現在, 実施可能性及び詳細なプログラムについて検討中

アクション6

生物多様性に配慮したまちづくり

洛西ニュータウンには, ニュータウンの中央を流れる小畑川をはじめ, 緑豊かな公園や緑地が点在しており, これらの場所には様々な生き物が生息し, 身近な場所で生き物とふれあうことができるなど, ニュータウンでありながらも, 自然や四季を体感できる地域になっています。

今後も緑や様々な生き物を大切に, 次世代へ引き継いでいくため, 生物多様性に配慮したまちづくりを進めます。

プロジェクト6-1 生物多様性について学ぶことができる空間づくり

(42)小畑川での生物多様性に関する案内板の充実

(43)小畑川を中心とした, 生物多様性を学ぶ学習プロジェクトの実施(観察会, 情報折り紙体験等)

アクション7

サブセンターの有効活用

各住区に配置されているサブセンターについて, 商業・サービス機能の低下がみられる他, コミュニティ施設となっている会館についても, 十分な利用がなされない状況にあり, 今後, 地域住民の身近な生活拠点として, 有効活用を進めます。

プロジェクト7-1 サブセンターの活性化につながる有効活用の推進

(44)福祉, 文化・芸術分野等との連携や, コミュニティ機能の向上等, サブセンター(会館・店舗)の有効活用の検討

(45)分譲店舗所有者と活用希望者をマッチングさせる仕組みの構築

テーマ3

生活・福祉など居住魅力を高めるサービス・機能の向上

～若年層の定住とまちの魅力向上に資する子育て環境の創出～

～高齢者や障害者も住みやすいまちづくり～

洛西ニュータウンでは少子高齢化の進展、ライフスタイルの多様化等が進み、地域で安心して住み続けるため、様々な支援を必要とする人が増えています。

洛西ニュータウンでの暮らしの変化に伴い、市民が主体となった子育て支援の活動や、高齢者の見守り活動、居場所づくり・いきがいくりの活動等が広がっており、支え合いの地域づくりが展開されています。

今後、特にこれからの洛西ニュータウンを担う若い世代や、急増が予想される高齢者の人達が、安心して、いきがいをもって住み続けることができるニュータウンにしていくため、既に取り組みされている子育て支援活動や高齢者・障害者の生活支援活動について、一層の支援を行うとともに、新たなニーズに対応したサービスの提供を図ります。

アクション8

安心して子育てのできる子育て支援サービスの充実化・見える化

子育て層が洛西ニュータウンを子育てしやすいまちとして評価するために、安心して子育てのできるサービスや施設、コミュニティが整っていることが重要です。

保育所や幼稚園などの子育て支援施設はある程度整ってきている中で、共働き世帯が多い子育てファミリー層にとって、仕事と育児の両立ができるような「託児サービス」や「病児保育サービス」など、きめ細かなサービスの提供が求められます。

一方で洛西ニュータウンにおいては、区民の主体的な活動による子育て支援団体が多くあり、子育て中の家族同士のつながりや相互のサポートが豊かですが、そのサービスやネットワークにアクセスできていない家族もいることが課題となっており、その間をつなぐことが重要です。

プロジェクト8-1 託児サービス事業の実施

(46) 保育士資格を持つ住民など、地域人材によるネットワークと、ラクセーヌの空き空間の活用により、託児サービス事業を実施

プロジェクト8-2 病児保育サービスの実現に向けた検討

(47) 病児保育サービスの実現化に向けて、医療機関との連携や民間事業者等による保育士派遣の仕組みづくりなど、どのような事業スキームで実施するか検討

プロジェクト8-3 子育て支援団体・子育てサークルと子育てファミリーとのマッチングイベントの開催

(48) 子育て中のパパやママが子育て支援に関する情報が得られなかったり、同世代のパパやママ、子育ての先輩とのつながりを持ってなかったりすることのないように、子育て支援団体や子育てサークルの情報をフェイストゥフェイスで伝えることのできる交流の場や様々な機会の創出

プロジェクト8-4 洛西子育てマークの作成

(49) 洛西ニュータウン内の事業所や NPO、子育て支援団体などが、安心して参加したり関わりを持てる団体であることの目印となる「洛西子育てマーク」の作成・普及

アクション9

子ども達が健やかに育つ環境や学びの機会・魅力づくり

子育てしやすい洛西ニュータウンとして、支援・配慮が必要な子育て世帯に対して、コミュニティによる支え合いを得ながら、健やかに子どもを育てることができる環境をつくることが重要です。

特に、低所得世帯や1人親家庭の子ども達の個食(孤食)の問題への対応や、学習支援が必要な子ども達への対応ができる活動が実施されるなど、地域での見守りが行き届くまちの仕組みを構築します。

また、子どもが魅力的な教育プログラムに触れることにより、刺激的な「学び」の機会を得ることができるよう、大学や研究機関などの人材を活用し、子どもの将来を応援できるまちとします。

プロジェクト9-1 子どものセーフティネット活動の拡大に向けた勉強会の開催

(50) 子ども食堂の展開を広げ、子どもの居場所となる活動を増やすため、子ども食堂の設置に関心のある住民や団体に対して、先進事例の勉強会や、食材提供などの面で大原野・大枝などの農家との連携を促すための勉強会などを開催。

プロジェクト9-2 子どもの学習支援活動を拡大するための住民・大学生等の参加促進

(51) 既に実施されている子どもの学習支援活動の展開をさらに拡大するために、大学生の参加促進

(52) 西京区内の人材・資源を活かした、より魅力的な教育プログラムの提供を進めるため、大学等の高等教育機関・研究機関と小中学校・高校との連携促進

アクション 10

子育て中のママ・パパが持つスキルを社会とつなげる仕組みづくり

子育てのため、一時的に離職・休業している父親や母親にとって、ビジネスやボランティア活動などで社会との関わりを持ち続けることができる環境を整えることにより、自分たちのライフスタイルや社会的な役割を維持しながら楽しく子育てができるまちとしてのイメージアップにつながります。

子育て中の父親・母親の多様なスキルを活かしたコミュニティビジネスの立ち上げを目指し、人材の発掘を進め、スキルを持った人材による「チーム」を結成することを目指します。

まずは、デザインスキルを持った人材の発掘とチーム化を進め、洛西ニュータウンにおける子育て支援などの活動において必要なチラシ・ノベルティなどの作成を支援する活動を立ち上げる。

プロジェクト 10-1 パパママデザインチームの立ち上げ

- (53) 子育て中でいったん離職しているパパさん、ママさんによる「洛西ニュータウンパパ・ママさんデザインチーム（仮）」の設立
- (54) デザインチームに参加する、プロとしての技術・経歴を持つ人材によるコミュニティビジネス化の検討

プロジェクト 10-2 洛西ニュータウンのまちづくりに活用できるフリー素材集の作成

- (55) デザインチームで作成したデザインコンテンツや、洛西ニュータウンの風景写真などをデータベースとしてオープン化し、洛西ニュータウンにおけるまちづくりコンテンツの作成に使えるフリー素材として提供
- (56) フリー素材としての写真などを収集する、まち歩きイベントなどの開催

プロジェクト 10-3 ビジネススキル・デザインスキルを持つ子育て層の発掘

- (57) 上記デザインチームなどへの参画を促す仕掛けとして、「洛西子育てマーク」のデザインコンペを行い、洛西ニュータウンの中のデザインスキルを持つママさん、パパさんの発掘。「洛西子育てマーク」の認知度向上。
- (58) 上記コンテストと同様に、「洛西魅力発信動画コンテスト」「洛西ニュータウン写真コンテスト」など、コミュニティビジネスにつながる可能性のある多様なスキルを持つ人材発掘の取組を進める。

アクション11

高齢者・障害者に住みやすいまちづくり，生きがいづくり

洛西ニュータウンでは，高齢化が進む一方，市民が主体となった高齢者の見守り活動や居場所づくり活動，身近な生活支援の活動が広がっており，高齢者が地域で生活していく上で，大きな支えになっています。

今後，高齢者がいつまでも洛西ニュータウンで安心して，生きがいをもって住み続けることができるニュータウンにしていくため，ニュータウン内に高齢者の地域での生活を支える医療・福祉の拠点的功能の確保に向けた検討を進める他，高齢者の方の地域での生活を支援する体制の充実，生活サポート活動や地域での居場所づくり，見守り活動等を行う団体への支援充実等を図ります。

また，高齢者や障害者の方々が地域で買物しやすくなるための環境充実に向けた検討や，認知症の方もニュータウンで安心して暮らしていくことができる環境づくりに取り組みます。

プロジェクト1-2【再掲】安心して住み続けることのできる住宅の整備

(再)市営住宅，UR賃貸住宅における高齢者対応整備の検討

プロジェクト1-3【再掲】洛西NTの子育て・医療・高齢者福祉の機能充実に向けた連携推進

(再)洛西ニュータウンにおいて，子育て環境の充実や，医療，高齢者福祉の充実化をまち全体として推進する方向性を位置づけ，関係する事業者，大学，行政等による連携を推進する

プロジェクト1-5【再掲】高齢者医療福祉拠点の設置

(再)タウンセンターへの高齢者医療福祉拠点機能導入の検討

(再)医療機関・福祉施設等との連携による，安心して住み続けることができる生活支援サービス提供体制の検討

プロジェクト11-1 認知症の人を地域で支える環境づくり

(59)認知症サポーター養成講座対象者の拡大

(60)イベント等の機会を通じた認知症に関する啓発活動の展開

プロジェクト11-2 高齢者の地域での新たな居場所づくりの検討

このプロジェクトについては，現在，実施可能性及び詳細なプログラムについて検討中

プロジェクト 11-3 高齢者の方の地域での生活を支える情報発信の充実

このプロジェクトについては、現在、実施可能性及び詳細なプログラムについて検討中

プロジェクト 11-4 障害者がアクセスしやすいまちづくり

このプロジェクトについては、現在、実施可能性及び詳細なプログラムについて検討中

プロジェクト 11-5 高齢者や障害者の買物実態調査実施の検討

このプロジェクトについては、現在、実施可能性及び詳細なプログラムについて検討中

アクション 12

高齢者をはじめとする地域住民がニュータウン内で働ける機会・場づくり

洛西ニュータウンでは、急速に高齢化が進展しつつある中、活動の場を地域に移される高齢者も増えてくると考えられます。こういった高齢者で、地域で活動する意欲のある高齢者がニュータウン内で働くことができる機会や場を提供していけるよう、サブセンター等、有効に活用することができる場の提供について検討進めるとともに、地域で活動することができる経験や能力、意欲をもった高齢者を掘り起こします。

プロジェクト 12-1【再掲】住み替えを支援するための家財処分・整理手伝いビジネスの導入

(再) 思い入れの強い家財道具や衣類について、思いに寄り添ってその処分や活用について対応できる事業の立ち上げ

このプロジェクトについては、現在、実施可能性及び詳細なプログラムについて検討中

テーマ 4

イメージ戦略も含めた仕掛けづくりとポータルサイト等による ニュータウン情報の発信

～ 質の高い情報発信による洛西ニュータウンブランドのマネジメント ～

洛西ニュータウンは、まちびらきから 40 年を迎え少子高齢化・人口減少が進み、まちのにぎわいが低下しつつあります。

一方、まちの「成熟化」も進んでおり、地域でのまちづくり活動やイベントの開催、高齢者の居住支援活動、子育て支援活動等、市民自らの手による地域活動が展開されています。

今後、洛西ニュータウンでの豊かな暮らしにつながっていくよう、地域のきめ細やかな情報の収集・発信を進めるとともに、自らが住む地域への誇りがもてるよう、これからのニュータウンでのライフスタイルを発信し、「行きたくなる」「住みたくなる」魅力ある洛西ニュータウンのイメージづくりやブランド化を図ります。

アクション 13

魅力があり住みよいまち、洛西ニュータウンのイメージづくり

豊かな自然環境や良好な景観、地域住民によるまちづくり活動の展開等、様々な魅力を有するニュータウンについて、自らのまちを見つめ直し、住みよいまちであることを再認識できるよう、さらには、ニュータウン以外の人にもニュータウンの魅力に気づいてもらえるよう、住みよいまち洛西ニュータウンのイメージづくりやブランド化戦略を進めます。

プロジェクト 13-1 洛西ニュータウンのイメージづくり、ブランド化戦略

(61) 洛西ニュータウンの魅力を活かしたイメージづくり及びブランド化戦略の構築

プロジェクト 13-2 洛西ニュータウンの PR 動画の作成

(62) 洛西ニュータウンの魅力を詰め込んだ PR 動画の作成

プロジェクト 13-3 ニュータウン流入促進の PR

(63) 民間事業者と連携した PR 動画の発信等、ニュータウンへの流入促進につながる PR 活動の推進

アクション 14

ポータルサイトやまちづくり通信による情報発信

「わくわく通信」や「らくさい tocot」など、ポータルサイトをフルに活用し、洛西ニュータウンでの暮らしの情報や地域でのイベント情報等を発信し、ニュータウンでの生活の質の向上や地域のにぎわいづくりに結びつけます。また、ポータルサイトを通じ、地域で活動する人材のネットワーク化や情報共有を進め、ニュータウンのまちづくり活動の活発化を図ります。

さらに、まちづくり通信の発行等を通じて、ニュータウン内に広く情報発信していきます。

プロジェクト 14-1 ポータルサイトによる積極的な情報発信

- (64) 「わくわく通信」や「らくさい tocot」といったポータルサイト等を活かした、洛西ニュータウンの暮らしの情報、イベント情報等の発信
- (65) 観光情報等、洛西ニュータウン以外の人にも活用してもらえる情報の発信
- (66) ポータルサイトを通じた洛西ニュータウンのイメージづくりの推進

プロジェクト 14-2 まちづくり通信による情報発信

- (67) まちづくり通信等によるニュータウン内の情報発信

4. 推進体制

洛西ニュータウンアクションプログラムの推進を図るための推進体制として、下記のように進行管理を行う協議会の設立と、各プロジェクトの推進を図るための仕組みと組織の設立を検討します。

①洛西ニュータウンアクションプログラムの進行管理を行う協議会の設立

洛西ニュータウンアクションプログラムに位置づけた各事業の推進を図るために、アクションプログラムの進捗を継続的に確認するための場が必要であり、洛西ニュータウンアクションプログラム検討会の構成を基本として、洛西ニュータウンのまちづくりに関連する多様なセクターが参加する「洛西ニュータウンアクションプログラム推進協議会（仮称）」を設置します。

②洛西ニュータウンアクションプログラムに基づく市民主体の取組を支援する制度の導入

洛西ニュータウンアクションプログラムに位置づけた各事業のうち、特に、市民や市民団体、地域団体等が取り組むプロジェクトについて、活動を立ち上げる初動期を支援する制度を導入し、市民セクターによる取組を後押しするとともに、自立的、持続的な活動へと育てていくために情報提供やアドバイスなどを行う仕組みの構築を検討します。

③洛西ニュータウンアクションプログラムの各事業の実施をサポートするまちづくり組織（まちづくり会社）の設立の検討

洛西ニュータウンアクションプログラムに位置づけた各事業を実施するために必要な、人的サポート、団体間のコーディネート、資金的サポートなどを確保することのできる、まちづくり組織（まちづくり会社）が必要です。

まちづくり組織は、まちの課題解決のためのコミュニティビジネスの収益を確保しながら行い、得られた収益を、その他の課題解決に向けた活動などに還元するとともに、効果的な事業実施を目指した団体間のネットワークづくりや人材育成、調査業務などを実施できる体制の構築を検討します。